3 地方公共団体や事業者の取組事例

地方自治体における「もったいない」を見直す動き

- 外食や小売店と協力して食品ロスに取り組む自治体が増加。平成28年10月には、自治体間で ネットワークが構築されるなど、地域から「もったいない」を見直す取組が広がっている。
- 特に、宴会時に「食べきりタイム」を設け、食品ロスを減らす「3010運動」は、長野県松本 市で始まり、福井県、静岡県、福岡市、佐賀市など多数の自治体に広がっている。



自治体間のネットワーク構築(H28.10月) (全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会)





食べ残しゼロを推進する呼びかけ

(左:長野県松本市、右:福岡県福岡市)



宴会での食べ残しを減らす運動です

寛本な後 30 分間 は席を立たずに料理を楽しみましょう

お問さ 10 分前になったら席に戻って料理を楽しみましょう

	調査対象宴会 (回)	参加人数(人)	食べ残し総量(g)	平均1人当たり 食べ残し量(g)
取組あり	4	59	417	7.1
取組なし	5	107	3,315	31.0

京都市の調査によれば、宴会で「幹事からの声かけ」や 「卓上POPの設置」の取組を行った場合、取組なしにくら べて、食べ残し量が約4分の1に。

(調査対象数が少ないため一般化はできないことに留意)

資料:第60回京都市廃棄物減量等推進審議会 (平成29年3月28日) 39



容器包装の改善による食品ロス削減の取組事例①

容器包装の改善により、流通段階や家庭での食品ロスを削減

キッコーマン食品(株) 鮮度保持 いつでも新鮮シリーズ



〈容器包装の改善〉

- ボトルを2重構造にすることにより、開栓後も しょうゆに酸素が触れず高い保存性を実現。
- 押し加減により、少量から多量まで注ぎ出しの 調整が可能。

〈食品ロス削減〉

- 開封後の内容物酸化による劣化を抑制し、しようゆの鮮度を90日間保持。
- ボトルを絞ることにより、しょうゆを最後まで注ぎ出せるようになり、ボトル内の残渣が減少。

山崎製パン(株) 鮮度保持 「ランチパック」シリーズ







1984年から

〈 容器包装の改善 〉

商品の品質を保持できるよう、パッケージ にエアーを充填するため、通常より厚いフィ ルムを採用。

〈 食品製造段階の改善 〉

・ 製造工程が自動化されているため、中身製品に人の手が触れることがない。

〈食品ロス削減〉



パッケージ内のエアーがクッションとなり、持ち運びや家庭での潰れ等による 食品口スの発生を抑制。

〈鮮度保持〉

・ 衛生的な環境で包装することより製品の 安全性と品質を維持。



容器包装の改善による食品ロス削減の取組事例②

サトウ食品(株) 賞味期限の延長サトウの切り餅、サトウのまる餅





〈 容器包装の改善 〉

2016年9月から

- 切り餅・まる餅の個包装に酸素を吸収し、水分 蒸散を抑えるハイバリアフィルムを採用。
- ・ 個包装内の酸素をフィルムが吸収しつつ、外部 からの酸素の進入を防止するとともに、餅の水分 を保持。

〈 賞味期限の延長 〉

・ 酸化を防ぎ、水分を保持することで、つきたて 食感を長く保ち、賞味期限を15か月から24か月 に延長。

〈3R等〉

・ 従来の鮮度保持剤が不要となり、分別排出をし 易くした。

味の素(株) 小分け・個包装 鍋キューブ®







2012年8月から



※鍋キューブ®(鶏だし・うま塩) 1 個あたりの重量

〈容器包装の改善〉

・ キューブ状の鍋つゆの素を開発し、一人前 (キューブ1個)ずつ個包装化。

〈 食品製造段階の改善 〉

・ キューブ状にするため、固形化や調理時の溶け やすさなどで独自の配合上・製造上の技術を開発。



〈食品ロス削減〉

・ 一人前が一個のキューブなので、一人鍋から大 人数の鍋まで、作る量を調整することができ、食 べ残しによる家庭で発生するロスを減少。

販売方法の工夫による食品ロス削減の取組事例(ヤマダストアー㈱)

- ・2018年2月に、海産資源を大切にする気持ちから、恵方巻きなどを広告した折込チラシ に「もうやめにしよう」というメッセージと共に、「今年は全店、昨年実績で作ります」、 「欠品の場合はご容赦くださいませ」という文章を添えて発信。昨年実績より多く作るという 商慣習に対し、あえて売り方の見直しを行い、事前にお客様に向けてお知らせ。
- ・結果、兵庫県内8店舗中5店舗で完売。前年に比べ、廃棄量は減少。

もうやめにしよう 売上至上主義、成長しなきゃ企業じゃない。 そうかもしれないけど、何か最近違和感を感じます。

昨年あちこちで大量に廃棄された恵方巻がSNSで話題になりましたが、そりゃそうです。 のばせのばせ、ふやせふやせの店舗数と恵方巻の大量生産で数は膨れ上がり続けています。

食材を原循だけで考えてるからそんなことになるんやと思う。水も土も商産資源も地域が無料で思たちに与えてくれています。 スーパーの現場で働くと、どんなに偉い学者さんじゃなくても分かります。

ヤマダの鮮魚従業員も「海産資源は絶対減ってる」って言ってます。だから大事にしたいんです。

今年も1本1本心を込めて巻きました。ヤマダの巻寿司は殆どお店で巻いてます。 魚屋さんで魚を切って、お肉屋さんでお肉を使いて巻いてます。

今年はもしかしたら早くに無くなるかもしれないけれど、ヤマダはこれ以上成長することは行う今を続けられることを大事にしたいです。 最後の1本の恵方巻までお客様に愛されますように。

ちょっと変なスーパー ヤマダストアー株式会社

※今年は全店、昨年実績で作ります

売れ行きに応じて数を増やすことを今年は致しませんので、欠品の場合はご容赦くださいませ



※2018年2月折込チラシ

販売方法の工夫による食品ロス削減の取組事例(松坂屋)

- ✓ 松坂屋上野店では、賞味期限間近の商品や終売品等、これまで店頭から撤去されていた商品 のほか、納品期限切れ商品や過剰在庫等をメーカー・卸売業者から集めて売り尽くす「もっ たいないセール」を2010年から展開。
- ✓ 百貨店ギフト商材などで普段なかなかセールで販売しないような商品を目玉にしており、百 貨店で行われることで消費者の信頼も高い。メーカー・卸にとっては廃棄コストの削減が図 られるほか、消費者がこのセールを通じて商品を知り、通常販売でのリピーターに繋がるな ど、多面的な効果が得られている。

Matsuzakaya もったいないセール(2010年~)

メーカー

賞味期限間近の 商品、終売品

計40社

納品期限切れ商

品

過剰在庫品

終売品

卸

規格外品 等





【開催数】 年 3 回(それぞれ約 1 週間)

【来客数】約5,000人/日

【取扱商品の種類】3,000以上 (百貨店ギフト商材などで普段なかなかセールで販売しないような商品)

【効 果】廃棄コストの削減、イベントによる集客アップ、イベントを通じた通常時の需要拡大

「食べ残し」対策の取組事例①

✓ 地方公共団体の食品ロス削減への動きと合わせて、各地の外食事業者等においても、小盛り・小分けメニューの提供やお客への食べきりのインセンティブ付与等の様々な「食べ残し」対策を行っている。

小盛り、小分けメニューの展開 持ち帰り容器の提供

【大珍楼】

(神奈川県横浜市 食べきり協力店)



食べ放題のメニューの最小単位 を小さくして、例えば北京ダック やエビの揚げ物など、1枚・1個か ら注文を可能とすることで、お客 様の食べ残しを削減。



また、コース料理について、おいしく食べきって頂くことを前提にしつつ、持ち帰りを希望されるお客様へは持ち帰り容器を提供。なお、傷みやすい料理は持ち帰り不可とする等、衛生面にも配慮。



インセンティブの付与

【静岡県:ふじのくに食べきりやったねキャンペーン】

協力店舗数 329 (R2.4)

「食べきり」に成功した客・グループに対して、特典(飲食代割引や地産品プレゼント)を付け、食べきりに対してのインセンティブを付与。



食べきりへの声かけ

【岩手県:ホテルメトロポリタン盛岡】



転柄後30分間。 必開送後10分間は お除で収集を楽しみましょう。

日本国をでは、食べ残し、耐象 切内の食品など、食べられるの にはずられてしまう「食品なス」 が多く発生しております。 その中でも数異なからほれられ 初度の口スは消する取りたがお米 様の自べ様しと異われています。 「七ったいない」をもます、自べ の多額性待のなが、自なこの 食べ難しを減らしましょう。 食のメイトロからの効果です。

各種パーティーにおいて 幹事や司会者と相談し、 食べ残しを減らすための 「3010運動」を実践。

「食べ残し」対策の取組事例②

- ✓ 大津市では、食品ロス削減に取り組む飲食店等を「三方よしフードエコ推進店」としてPRすることとあわせ、 「正しいドギーバッグ使用を推進する運動」を推進。
- ✓ 「飲食店等における「食べ残し」対策に取り組むに当たっての留意事項」に基づき、飲食店等における注意 点をまとめた「ドギーバッグ使用ガイド」を独自で作成。

【三方よしフードエコ推奨店】

食品ロス削減につながる取組を行う飲食店等を推奨店として登録する制度。 登録された店舗をHPで公開。



(「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」 キャラクター・よっしーくん)

ドギーバッグ使用ガイド



- ・持ち帰りは、刺身などの生ものや半生など加熱が不十分なものは避け、帰宅後に加熱が可能なものにし、食べきれる量を考えておこなうこと
- ・持ち帰った料理は帰宅後できるだけ速 やかに食べること
- ・中心部まで十分に再加熱してから食べること

など、お店から客への説明事項や 注意書きを具体的に掲載。

ドギーバッグ使用ガイド(大津市)紹介サイト」

http://www.city.otsu.lg.jp/machi/gomi/ji gyo/1517474154810.html





外食事業者の取組事例(和食さと(サトフードサービス㈱))

- ・サトフードサービス(株)では、食品の「小ロット化」、加工済み食材の導入、天かす搾油機の導入、食べ 残し対策として、少量メニューやサイズが選べるメニューの導入により、食品ロスを削減。
- ・過去の食材使用実績と計画客数から食材の使用量予測を行い、最適な仕込み数を算出。また、1週間ごと に棚卸しを実施し、食材ロスを見える化することで食品ロスの改善に努めている。



牛肉の小ロット化

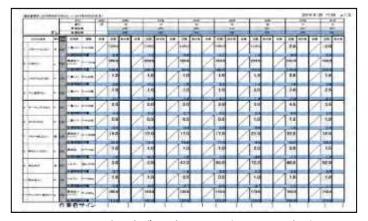


天かす搾油機による廃棄量削減





食べ残し対策として、ハーフサイズのメニューやミニサイズの丼・麺などを提供



売上予測に応じて適正量の仕込みを実施



外食事業者の取組事例(㈱星野リゾート)

星野リゾート軽井沢ブレストンコートにおいて、顧客1人1人に対応して給仕する取組を行い、 食品口スを削減。

く披露宴料理の当日選択制の導入>

くワンテーブル・ワンシェフの導入>



- ・参列当日に席につ いてから、和食・ 洋食を選択できる 仕組みを開発。
- ・ 当日に、好みのも のを選べるため、 食べ残しが減少、 顧客満足度も上昇。



- ・テーブルごとに、 サービススタッフ が1名つき、料理 の切り分け、仕上 げなどを行うサー ビス。
- ・1人1人に、好み や大きさを伺って、 料理を提供するた め、食べ残しが減 少

外食事業者の取組事例(㈱星野リゾート)

ビュッフェレストランでの取組

<ロスGメンによるチェック>

- ・ビュッフェ台上の料理量をコントロールし、食品ロス量を最適化。
- ・料理のディスプレイ方法のトレーニング や食品ロスの計測と記録を実施。





<タパススタイルの導入>

・少量ずつ様々な種類の料理を楽しむタパススタイルを平成23年から朝食に導入。現在80%の料理がタパス仕様で、廃棄量を極限まで減少させることに成功。

(現在 食べ残し約3%、ビュッフェ廃棄約6%)



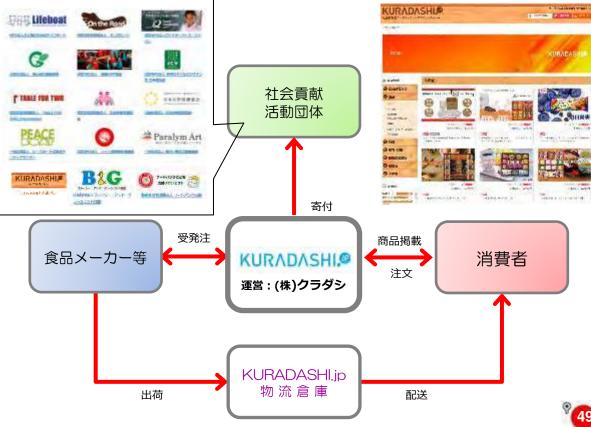
その他の取組事例(株式会社クラダシ)

- ・社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI.jp」の仕組みに賛同する企業から商品 を協賛価格にて依頼を受け、社会貢献意識の高い会員に迅速にマッチングさせることで、食品ロスを大 幅に削減するサービス。また、農水産品の規格外のみならず、売れ残る一次産品を販売し全国の農業・ 漁業従事者の雇用と経営発展を促進。
- ・購入者は、商品毎に設定された支援金(寄付)を社会貢献活動団体へ寄付することができ、環境保護、 災害対策、医療・福祉サービスの充実など、社会課題の解決に貢献できるビジネスモデル。

グッドライフアワード 2 0 1 8 環境 大臣賞受賞



環境省が「環境と社会によい暮らし」 を実践している優れた活動や取り組み を顕彰する制度。環境に優しい社会の 実現を目指し、日本各地で実践されて いる活動や取り組みを環境省が主体となって 表彰し、活動や社会を活性化す るための情報交換などを支援していく プロジェクト。



外食事業者の取組事例(㈱エーピーカンパニー(塚田農場等を運営))

通常であれば捨てられてしまいがちな食材を有効活用し、お客様に提供。加藤えのき月見ス テーキはシーズンで6.9万食売り上げる人気商品。

えのきの石づきを利用した料理の開発

捨てられてしまうことの多いえのきの「石づき」の部分を有効活用し、石づきの上につくね、卵黄をのせた「加藤えのき月見ステーキ」として2014年から販売を開始。毎年秋のおすすめメニューのひとつとして、9月から期間限定で販売している。※商品名の加藤は生産者の名前から取っている。

実施効果

2017年はシーズンで約6.9万食を売り上げるヒット商品となっている。



未利用魚「豆アジ」の商品化

図らずも定置網にかかる豆アジは、値が付かないうえ手数や費用が嵩み、漁師にとって流通させづらい食材。この豆アジに正当な値付けをし買い取り商品化することで、通常廃棄されるものを食材として活用している。



その他の取組事例(TABETE(㈱コークッキング))



まだ食べられるが、閉店間際や商品入れ替え時など、オペレーション上廃棄せざるを得ない料理について、価格や引き取り期限をユーザーに情報発信し、店舗に取りに来てもらう仕組みを提供

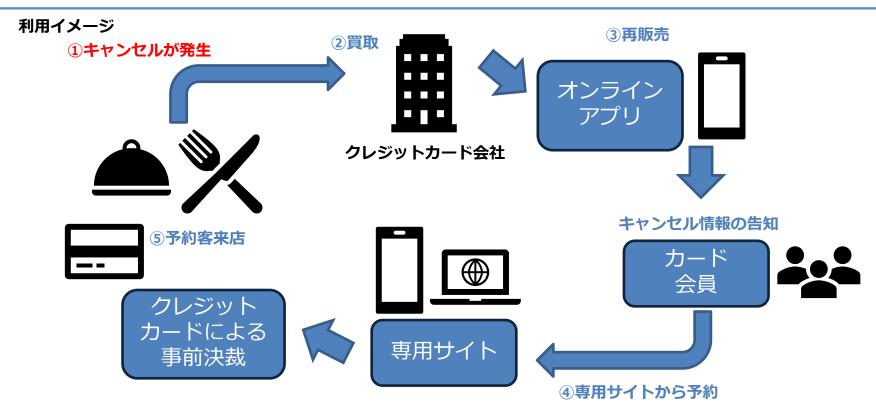




利用イメージ

その他の取組事例(クレジットカード会社)

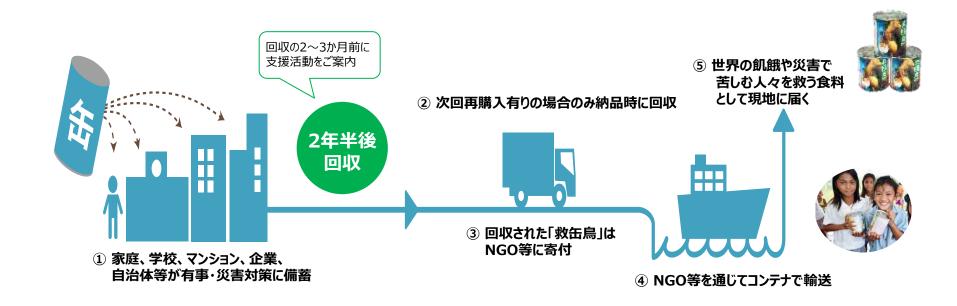
・「この店でキャンセルが出たら優先的に連絡してほしい」というクレジットカード会員からのお声と、「突然のキャンセルに本当に困っている。どうにかできないだろうか」という飲食店からの声を結びつけるべく、予約の取りづらい有名店を含む優良飲食店でノーショーやドタキャンが発生した際にクレジットカード会社が買い取り、キャンセル情報をオンラインアプリを通じてカード会員に即時公開し再販をするサービスを提供



その他の取組事例(株式会社パン・アキモト)

✓ ㈱パン・アキモトで行う「救缶鳥プロジェクト」では、賞味期限3年の備蓄用 パンを企業、自治体等に購入してもらい、2年半後に自社で備蓄パンを引き取 り、賞味期限を約半年残した状態でNGO等に寄付。NGO等を通じて、海外の 飢餓や災害の被災者に食料として提供。

救缶鳥プロジェクトの仕組み



その他の取組事例(シャープ㈱)

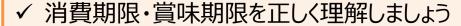
く戻る

他を確認

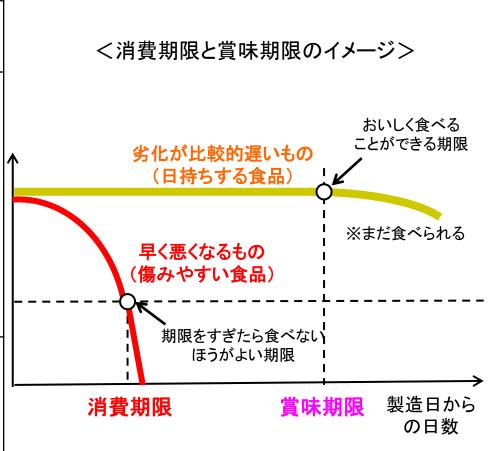
- ・シャープ製冷蔵庫(SJ-GAシリーズ)は無線LAN経由でクラウドサービス 『COCORO KITCHEN』に接続し、献立の検索・提案などのさまざまな情報を音声 や画面で案内。
- ・食品の購入頻度等の情報を学習し、使用期限等の情報をお知らせ。うっかり使用 期限を忘れてしまうことを防止することで家庭の食品口ス削減に貢献。



☆ 誰でもできる食品ロス削減~お買い物・消費編~



	意味	表示がされて いる食品の 例
賞味期限	<u>おいしく食べることができる期限</u> (best-before)	菓子、 カップめ ん、缶詰
	定められた方法により保存した場合に、期待される全ての品質の保持が十分に可能であると認められる期限。 ただし、当該期限を超えた場合でも、これらの品質が保持されていることがある。	
消費期限	期限を過ぎたら食べない方がよい期限(use-by date) 定められた方法により保存した場合、腐敗、変敗その他の品質(状態)の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる期限。	弁当、サンドイツ・京 惣 東



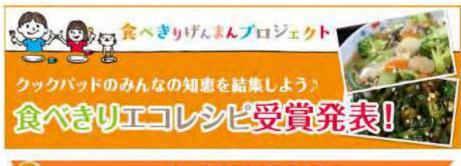
☆ 誰でもできる食品ロス削減~お料理編~

✓ 食材を上手に使い切りましょう。

クックパッド「消費者庁のキッチン」 http://cookpad.com/kitchen/10421939 リメイクレシピや使い切りレシピなどを紹介



レシピコンテスト 〜食べきりげんまんプロジェクト 九都県市廃棄物問題検討委員会 http://cookpad.com/pr/contest/index/523



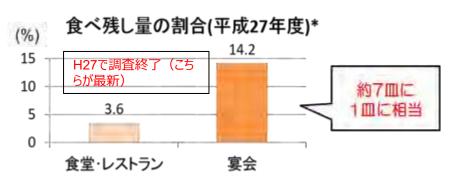


☆ 誰でもできる食品ロス削減~宴会編~



- ✓ 外食産業は食品口スの発生量が多く、特に宴会の食べ残しは食品提供量の14.2%(7回のうち1回が廃棄されていることに相当)。
- ✓ 地方自治体の全国ネットワーク活動の一環として、平成28年12月から1月の忘新年会シーズンに、宴会時の食べ残しをなくすため「宴会五箇条」などの普及を実施。





*出典:農林水産省平成27年度食品口ス統計調査報告(外食調査)



https://www.maff.go.jp/j/shokusan/rec ycle/syoku loss/170516.html

